

人権教育・啓発用ビデオ一覧表

【ご利用の際の注意事項】

- ◆事前に貸出担当課に連絡して、ビデオ名称・利用期間・在庫等を確認のうえ来庁ください。[月～金(祝日を除く)8:30～17:15]
- ◆貸出料金は無料です。
- ◆貸出期間は、原則として2週間以内です。
- ◆営利目的に利用する場合の貸出はいたしません。また、著作権の問題がありますので、絶対に複製しないでください。
- ◆故意又は重大な過失により破損・亡失した場合は、現物弁償の責任を負います。

平成30年4月現在

田辺市

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
人権全般	ヒューマンライツ・シンフォニー	40分	1998年	・人権って何、世界人権宣言 ・日本の人権擁護、人権問題	人権推進課	(0739) 26-9912
	世界中のすべての人々のために	30分	1998年	世界人権宣言のできるまで	人権推進課	(0739) 26-9912
	人権ショートストーリー 山本家の場合	13分	1999年	日頃、気づかないままに人を傷つけていることがあります。このような点を様々な事例で紹介した作品。	中央公民館	(0739) 26-4908
	心のメガネ曇ってませんか	20分	2000年	差別や偏見を生み出す思い込みを変えるには…	人権推進課	(0739) 26-9912
	Meet the ヒューマンライツ	27分	2002年	日常生活や社会の中にある人権問題との出会いを発見。・同和問題・女性・子ども・障害者・多様な性・ハンセン病・HIV感染者等の問題。	人権推進課	(0739) 26-9912
	こころの交響楽	43分	2002年	人間の尊厳、命の尊さ、自他共によりよく生きる、世間体、高齢者の生きがい。	中央公民館	(0739) 26-4908
	「私」のない私 ー同調と傍観ー	30分	2003年	人権侵害に気づいているのに行動できない私。行動化を妨げている同調と傍観について、ドラマと解説の2部構成で問題提起をしています。人権研修やワークショップでの活用に最適。	人権推進課	(0739) 26-9912
	人権に向き合うための6つの素材	27分	2004年	第1章: 男と女(ドメスティックバイオレンス)、第2章: 老いと尊厳(高齢者)、第3章: 共生(障害者)、第4章: 正しく知る(報道被害、HIV感染者等、同和問題)、エピローグ	人権推進課	(0739) 26-9912
	ブレイク ～リカバーできる社会のために～	30分	2005年	自らの心をストレスから解放し、豊かな気持ちで互いの回復を助け合う「リカバーできる社会」を実現するためには今何がひとつなのか…この映像を通してそのヒントを考えます。	人権推進課	(0739) 26-9912
	生きること死ぬこと	22分	2006年	生と死の現場にいる実際の人々取材し、かけがえのない命の尊さを伝え、命を支える家族や周囲の人々の真摯な姿から命の大切さを訴える。	人権推進課	(0739) 26-9912
	えっ！これも人権？	30分	2007年	この作品は日常生活のふとした出来事などを例にあげ、「なるほどこれも人権問題なんだ」とその大切さに気づく4コママンガと実写でわかりやすく構成されています。	人権推進課	(0739) 26-9912
	こころに咲く花	35分	2008年	いじめ構造の中で多数を占める傍観者、観衆たちが一歩を踏み出して、勇気をもって声を発すれば、必ずいじめの解決につながるということを訴えかける。	人権推進課	(0739) 26-9912
	日常の人権 I ー気づきから行動へー (DVD)	23分	2010年	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げ、ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。 テーマ: 女性の人権・子どもの人権・高齢者の人権	人権推進課	(0739) 26-9912
日常の人権 II ー気づきから行動へー (DVD)	23分	2010年	日常生活の中に潜むさまざまな人権問題を取り上げ、ドラマで人々の心にある偏見を、そしてドキュメンタリーで差別や偏見などで苦しむ人々の心の痛みを伝えます。 テーマ: 外国人の人権・障がい者の人権・部落差別・インターネットでの人権侵害	人権推進課	(0739) 26-9912	

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
人権全般	今、地域社会と職場の人権は！ (DVD)	36分	2011年	「増え続ける高齢者の問題」「子育てする女性の問題」「パワ・セクハラスメントの問題」「同和問題」に視点をあて、誰もが地域と職場で自分の持っている能力や個性を發揮し、生きがいを持って働ける環境づくりの大切さを問いかけていきます。皆が『いきいきと安全で安心できる社会』の取り組みと、ともに支えあう「共生社会の実現をめざす人権問題学習教材用ドラマ。	人権推進課	(0739) 26-9912
	人権のヒント 地域編 「思い込み」から「思いやり」へ (DVD)	25分	2011年	地域の交流の中から、「人権のヒント」を考え、それぞれの違いを思いやる心の大切さを理解していく内容。	人権推進課	(0739) 26-9912
	クリームパン (DVD)	36分	2011年	この物語の中で描きたいのは、人によって生かされ、つながっていく「いのち」。人と人とがふれあい、心を通わせることで救える命があります。人と人とが出会い、つながっていく「いのちの物語」が1つのクリームパンから始まります。	人権推進課	(0739) 26-9912
	ほんとの空 (DVD)	36分	2012年	高齢者や外国人に対する排除、不利益な扱い、同和問題や原発事故に伴う風評被害の問題、これら多くの人権課題に共通する根っここの部分は、私たちの誤った考え方や思い込み、偏見という「意識」です。誤解や偏見に気づき、人と向き合うこと、他者の気持ちを我がこととして思うこと。すべての人権課題を自分に関わることとして捉え、日常の行動につなげてもらうためのドラマです。	人権推進課	(0739) 26-9912
	生まれ来る子へ (DVD)	25分	2014年	人は皆、幸せになるために生きている一方で誰かを傷つけ、排除し、幸せになる権利を侵害しています。このドラマでは、「家庭の中の人権」に目を向け、祖父母と孫夫婦の会話を通して、私たちの身の回りにある人権問題をクローズアップしています。家庭の中で、人権の尊さについて語りあい、伝えていくことは、すべての『いのち』を大切にすることでもあります。気づくこと、そして、行動することの大切さを描いています。	人権推進課	(0739) 26-9912
	ANGEL ～車椅子の夏～ (DVD)	53分	2014年	ふとしたことからアキレス腱を断裂してしまい、入院生活を余儀なくされる主人公。親友の看護師に支えられながら生活するものの、今まで当たり前だと思っていた「自分の足で歩く」ことができないのは想像以上に辛いものだった。	人権推進課	(0739) 26-9912
	インナーチャイルド (DVD)	60分	2014年	機能不全家族(保護者のアルコール依存症など)のなかで育ち、幼少の頃から大人の役割や振る舞いを要求されて十分な子ども時代を経験することなく急激に大人になることを強いられた人が内面に抱える「アダルトチルドレン」と呼ばれる心の病に苦しむ人が近年問題になってきている。本作は、その本人と周囲の軋轢を描く物語。	人権推進課	(0739) 26-9912
	imagination (イマジネーション) (DVD)	11分 10分 13分	2016年	ラジオ局で番組パーソナリティを務めるサヤカの元には、今夜もリスナーからの相談の便りが届く。現代社会に悩む様々な人々が番組を軸に心を通わせ、明日へとつながる一步を見つけていくドラマ教材。 子どもの人権ーいじめ問題ー。同和問題。 障害者の人権ー発達障害ー	人権推進課	(0739) 26-9912

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
人権全般	すべての人々の幸せを願って～国際的視点から考える人権～(DVD)	35分	2016年	世界には、性別や人種、皮膚の色の異なる人々、大人や子ども、障害のある人など、一人ひとり違いを持ったたくさんの人たちが暮らしています。すべての人々の人権が尊重され、相互に共存し得る、平和で豊かな社会を実現するためには、私たち一人ひとりが人権に対する理解を深め、相手の違いを認めつつ、同じ一人の人間として相互に尊重し合うことが必要です。	人権推進課	(0739) 26-9912
	わかカフェへようこそ～ココロまじわるヨリドコロ～(DVD)	35分	2017年	このDVDは、「人権」を自分の問題として、また、日常の問題として考える機会となるように制作したものです。人権学習だけではなく、放課後子供教室スタッフのための研修、家庭教育やボランティア活動など、幅広い場面で活用できるように構成しています。 ・インターネットによる人権侵害・高齢者の人権・外国人の人権	人権推進課	(0739) 26-9912
同和問題	花咲く日	55分	1992年	結婚差別問題	中央公民館	(0739) 26-4908
	春を待つ雪	53分	1995年	結婚差別問題、就職差別問題 出版社(企業)の姿勢	中央公民館	(0739) 26-4908
	おーい!	45分	1997年	結婚差別問題、就職差別問題 同和地区の土地評価	人権推進課	(0739) 26-9912
	根っこのルール	37分	1998年	結婚差別問題	人権推進課	(0739) 26-9912
	雨あがり	55分	1998年	就職差別問題、同和地区の土地 母子家庭や中国人への偏見	人権推進課	(0739) 26-9912
	らくがき	35分	1999年	差別落書き問題	人権推進課	(0739) 26-9912
	新しい世紀にむけて	28分	1999年	特別対策から一般対策へ	人権推進課	(0739) 26-9912
	風かよう道	35分	2000年	迷信・偏見・差別	人権推進課	(0739) 26-9912
	セピア色の風景	55分	2000年	部落差別問題	人権推進課	(0739) 26-9912
	おはようの音が響く街に	35分	2001年	部落差別問題	人権推進課	(0739) 26-9912
	ぬくもりの彩	36分	2003年	突然、障害を持った高齢者との同居を余儀なくされた家族が、同和地区に住む青年との出会いをきっかけにそれぞれが同和地区に対する差別意識の誤りに気づき、人を思いやる心や家族のぬくもりを取り戻していく「心の変化」を描いた作品。	人権推進課	(0739) 26-9912
	同和問題と人権(DVD)	28分	2009年	同和問題をテーマに、ある家族の話し合いを通じて、国や地方公共団体等による施策やいまだ残る差別事象、偏見などをわかりやすく紹介した作品。	人権推進課	(0739) 26-9912

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
同和問題	ヒューマン博士と考えよう～差別から人権の確立へ～ (DVD)	28分	2009年	小中学校の教科書に同和問題が記述されてから、30有余年が経過しました。この間、教育現場では同和教育が、そして地域社会では啓発が進められ、同和問題の解決に向けて大きな成果を上げてきました。しかし、今なお、部落差別につながる差別意識が根強く残っているという現実があります。本作品は、日本の伝統的な芸能や文化が、差別された人々の生産や労働に支えられてきたことなど、差別された人々の歴史と暮らしに焦点を当てながら、私たちの歴史の中でつくられた偏見や差別の解消につなげていただくことを目的に制作しました。	人権推進課	(0739) 26-9912
	私の中の差別意識 一部落差別問題から考える～ (DVD)	24分	2011年	あからさまな部落差別は影を潜めましたが、まだまだ結婚差別や就職差別などは残っているのが現状です。この作品では、差別された人々の心の痛みを伝えつつ、どうすれば差別がなくなるのか考えるきっかけを提供し、そして、自らの差別意識に気づき、正しい知識や判断力を持つことの大切さを伝えます。	人権推進課	(0739) 26-9912
	同和問題 ～過去からの証言、 未来への提言～ 未来に向けて (DVD)	61分 19分	2015年	同和問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等のさまざまな団体における人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべき同和問題に関する歴史的経緯、当時の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめています。	人権推進課	(0739) 26-9912
	あなたに伝えたいこと (DVD)	36分	2016年	主人公はごく普通の若い女性。物語が進む中で、彼女は自分の祖母や母が同和問題でつらい思いをしてきたことを知ります。彼女の結婚話を中心に、恋人や友人、家族などの関わりを通して、ネット上の情報だけではなく、実際に人とふれあう中でお互いを正しく知り合うことが、同和問題や全ての差別をなくしていくために重要であることを、明るい希望とともに伝えます。	人権推進課	(0739) 26-9912
女性	根絶！夫からの暴力	27分	2001年	ひとりで悩んでいませんか 配偶者暴力相談支援センター	人権推進課	(0739) 26-9912
	翔太のあした	54分	2001年	「らしさ」って何？ 男女共同参画	人権推進課	(0739) 26-9912
	あなたと私 対等な パートナー	24分	2002年	日常の言動に観られるセクハラ セクハラの起きる背景 職場環境づくり	男女共同参 画推進室	(0739) 26-4936
	女性の人権を考える	25分	2002年	家庭内暴力はなぜ起きるのか セクハラとDV	人権推進課	(0739) 26-9912
	新しい風	30分	2002年	子どもを虐待してしまう母親や妻を暴力で支配しようとする夫の背景に潜む固定的な性別役割分担意識を取り上げ、家族一人ひとりが、かけがえのない存在であることを理解し、互いに思いやりや優しさを持って暮らすことの大切さを訴えています。	人権推進課	(0739) 26-9912
	21世紀はみんなが 主役	23分	2002年	男女共同参画社会基本法のあらまし	人権推進課	(0739) 26-9912

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
女性	人権を考える！女性と子どもと母親	30分	2004年	キャリアウーマンとして働く女性と、幼い子どもをもつ母親が同和問題に直面し、悩みながら、日々の生活の中から誤った知識や偏見のあることに気づき、同和問題をはじめ、女性差別・在日外国人差別など、人権問題を学び差別解消に向かっていく。	人権推進課	(0739) 26-9912
	気づくことがはじめての一步	24分	2004年	家庭と地域を舞台に、男女共同参画の意識をもって仕事も、家庭も、子育ても行っている夫婦と、旧来からの役割分担意識をひきつったまま生活している夫婦の2組の家庭生活の様子を対比させながら男女共同参画に対する考え方を視聴者が「気づき」「考える」。	男女共同参画推進室	(0739) 26-4936
	人権の扉をひらく ～気づいていますか？身近な人権～	25分	2005年	<ul style="list-style-type: none"> ・気づいていますか？「思いこみ」の壁(ジェンダーを中心に) ・気づいていますか？「差別」と「偏見」の背景 ・気づいていますか？パワーハラスメントと同調の弊害 ・「思いこみ」や「同調」を乗り越えるために 	男女共同参画推進室	(0739) 26-4936
	ドメスティック・バイオレンス2 ーより良い援助のためにー	30分	2005年	被害者支援に携わる援助者を対象に、基本的な心構え、留意事項や関連情報を提供している。実際に支援に携わっている人々の話し合いを軸に、より良い援助、適切な対応を考えます。	男女共同参画推進室	(0739) 26-4936
	もっと 素敵に ハーモニー	30分	2005年	仕事一筋の主人公：博だが、ある日、博の父が怪我をしたため、しぶしぶ介護休業を取得して父の世話をする…。物語を通して性別役割分担(意識)について考える。	男女共同参画推進室	(0739) 26-4936
	セクシュアル・ハラスメント	24分	2006年	セクハラは減少するどころか一向に後を絶たないのが現状で、この作品は身体に触ったり、いやらしい話しをするなどの従来型セクハラではない事例を使って認識を新たにしていきます。	人権推進課	(0739) 26-9912
	大助・花子の男・女どっちが得？		2008年	男だから…女だから…、そんな固定観念の垣根を取り払って、一人の人間としていきいき生きることのできる社会、それが男女共同参画社会です。日々の暮らしの中で「変だな」「おかしいな」と感じたり、気づいたりすることから見つめ直してみましよう。当たり前と見過ごしていることの中に、性別を理由とした不合理な取り扱いや、固定的な見方が潜んでいることがあります。このビデオは、楽しみながら、暮らしの中にある問題点について考えていただけます。	男女共同参画推進室	(0739) 26-4936
	ドメスティックバイオレンスは犯罪です2005～改正DV防止法を使いこなそう～		2008年	改正DV防止法にもとづいて、サポートシステムはどう変わったのか、残されている課題は何か。実際のケースにそってつくられたビデオです。	人権推進課	(0739) 26-9912
	デートDV ～相手を尊重する関係をつくる～	30分	2009年	デートDVは広くおきていて危険なケースも多いということがわかってきた。今後DV防止教育を始める学校や大学が増えていくことが予想される。しかし何からどうやって教えられるのかかわからないというのが教育現場の実情ではないだろうか。上映後クラスやグループで話しあうことなどもできる作品。	人権推進課	(0739) 26-9912

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
女性	女性の人権シリーズ 夫の虐待を許さない！ ー夫婦のモラル・ハラスメントー (DVD)	19分	2010年	見下した態度と言動で、妻の人権を傷つけながら、全く自覚のない夫。夫に従うのが自分の役割だと思いこみ、実際の暴力がないため、虐待だと気づけない妻だったが…。	人権推進課	(0739) 26-9912
	女性の人権シリーズ 職場いじめは許さない！ ー職場のモラル・ハラスメントー (DVD)	19分	2010年	交際を迫りながら、断られた途端に始まる、職場いじめ・いびり。職場でプライベートな事情を打ち明けられず、追い込まれた女性社員は…。	人権推進課	(0739) 26-9912
	女性の人権シリーズ 暴力は愛じゃない！ (DVD)	21分	2010年	親密な関係になって始まった、行動の制限や監視。最初は、それも愛だと信じたかった。だが、それはやがて、激しい暴力へと変わっていく…。	男女共同参画推進室	(0739) 26-4936
	あなたは悪くない (DVD)	30分	2011年	すでに実名報道をしている性暴力被害者の被害体験を中心にまとめた。その生々しい話は衝撃的で、死を感じた時の恐怖感が伝わってくる。	男女共同参画推進室	(0739) 26-4936
	『安心できる避難所づくり ～男女共同参画の視点を避難所運営に～』 (DVD)	30分	2014年	東日本大震災では、避難所生活の中で亡くなった関連死の方が約2,000人強。また、乳幼児を抱えた家族や女性が避難所生活で男性とは違った困難を抱えながら生活していました。女性に優しい避難所は多様な人たちにとっても安心できる避難所につながります。このDVDは、発災から3～4日以降の避難所づくり・運営のポイントを男女共同参画の視点からまとめています。	男女共同参画推進室	(0739) 26-4936
	何を怖れる ～フェミニズムを生き た女たち～ (DVD)	110分	2016年	70年代のリブ運動から40数年にわたる日本のフェミニズムの歴史と、現在も続いている様々な女性たちの活動を追ったドキュメンタリー。男社会から疎まれ、同性からの偏見や誤解の目にさらされても自らを進んで「フェミニスト」と称し、戦い続けてきた女性たちの力強い生きざまや活動の軌跡を記録。日本を代表する14人のフェミニストたちが、それぞれの人生を語る。	男女共同参画推進室	(0739) 26-4936
	あした咲く (DVD)	36分	2018年	「幸せ」の形は十人十色です。自分で自分の生き方を選択し、女性はもちろん全ての人が「自分の花」をイキイキと咲かせることのできる、多様性尊重社会。その実現をめざすきっかけとなる人権啓発ドラマです。	人権推進課	(0739) 26-9912
子ども	NO！というのも親の愛	30分		子育てについて、昔の親・今の親	中央公民館	(0739) 26-4908
	虐待から子どもを守るために	55分	2001年	虐待が起こる背景など 虐待の実態、発見から援助まで	人権推進課	(0739) 26-9912
	孤立してませんか あなたの子育て	26分	2001年	子育てに悩む母親のドラマを軸に、現場の声を交えて地域の子育て支援の活動事例を紹介。	中央公民館	(0739) 26-4908
	親と子の対話	29分	2002年	いい子だったはずの子どもが、ある日突然非行に走る。拒食症になる。ひきこもりになる…。こんな思春期の子どもと一緒に乗り越える努力と、時には親が自分自身を変える柔軟性を持つことが大切であることを訴えます。	中央公民館	(0739) 26-4908

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
子ども	小さな叫び	30分	2003年	虐待問題について、他人事と思っていませんか？	人権推進課	(0739) 26-9912
	いのち輝くとき	30分	2003年	深刻な社会問題となっているのが、親による子どもへの虐待です。特に地域社会から孤立している核家族の親が、家庭生活の中で様々なストレスを抱え込み、そのはけ口として抵抗できない子どもへの虐待を行っている場合が増えているのではないのでしょうか。その親と子どもを救うには、近隣の人々の温かい心と地域社会の支えが必要ではないのでしょうか。	人権推進課	(0739) 26-9912
	ぜったい、ゆうかいされないぞ！	16分	2005年	誘拐や連れ去りに遭わないようにするためのスキルを子どもたち自身に身につけてもらうためのビデオ。	学校教育課	(0739) 26-9942
	みんなでつくる地域安全マップ	14分	2005年	誘拐や連れ去りに遭わないよう、子どもたち・地域が街の危険な場所を見つけ・危険回避できる力をつけるための「安全マップ」づくりについての様子や解説。	学校教育課	(0739) 26-9942
	子ども連れ去り被害防止 ～地域で考える防犯～	22分	2005年	子どもが被害者となる凶悪犯罪が多発する現在。子どもを守るために一番大切なのは、大人が協力して、犯罪の起きにくい環境をつくること。地域の大人たちは、子どもを守るために何ができるのか考えます。	学校教育課	(0739) 26-9942
	セツちゃん	34分	2006年	高木家は父・雄介、母・和美、娘・加奈子の3人家族。ある日、加奈子がいじめにあう「セツちゃん」という転校生について話し出した…。	学校教育課	(0739) 26-9942
	お母ん、ぼく泣かへんで	41分	2006年	小川未明文学賞対象受賞 北岡克子作「ぼくって弱虫」の映画化作品。気が弱いのに、都合の悪いことは他人のせいにしてしまうやすお(小5)はいじめにあい不登校に…。	学校教育課	(0739) 26-9942
	名前…それは燃えるいのち	18分	2007年	桜が舞い散る、新学期。4年3組の新しい担任になったのは、姜 明子先生でした。元気いっぱいクラスのなかで、よりかと平吉に、姜先生は宿題を出します。「自分の名前のことを調べて、みんなの前で発表する二人の顔は輝いていました--。	学校教育課	(0739) 26-9942
	中学生のいじめを考える 被害者・加害者・観衆・傍観者	19分	2007年	いじめの四層構造、「被害者」「加害者」「観衆」「傍観者」。そのどこかに自分はいないか。どうして、じぶんたちは、そういう行動をとってしまうのか。しかし、その自分たちの行動は、他人の人権を踏みにじていることになるのではないのか。子どもたちにこれらの問題をわかりやすく提起することで、いじめの要因と構造を自覚させ、人権を考える契機を与えます。	学校教育課	(0739) 26-9942
いじめはゼツタイわるい！	12分	2007年	小学校・低～中学年向けの、いじめ防止アニメーション。 ハッキリといじめを嫌悪し、いじめに加担せず、ためらうことなく先生や親に知らせる…。そうした行動をとるための力を、幼い時期の子どもたちに植えつけます。たとえ今はクラスにいじめはなくても、高学年から中学生へと成長していくなかで、いじめと向き合わなければならない瞬間が、どの子どもにもきつと来るでしょう。その時、子どもたち自身が力を発揮するようにと考えています。	学校教育課	(0739) 26-9942	

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
子ども	鬼の子と ゆきうさぎ (DVD)	22分	2009年	鬼の子と人間の女の子ユキとの不思議な友情の中から、私たちが忘れていた、やさしさや、おもいやりの心、家族のぬくもりが、あたたかい感動として伝わってきます。	人権推進課	(0739) 26-9912
	負傷した線路と月 (DVD)	15分	2013年	毎日、人や重たい荷物を乗せた機関車に踏まれ傷ついたり、灼熱の太陽に晒されても身動きさえとれない線路たちは不幸な身の上を嘆き悲しむが、慈悲に満ちた月によって万物の定めが明かされていく。	人権推進課	(0739) 26-9912
	ねずみくんのきもち (DVD)	12分	2013年	いじめやコンプレックス、自然とのつながりなどの大切なテーマをねずみくんと一緒に学べる楽しいアニメーションです。一人一人が台せつな存在であるということに気づき、共に生きていけることを感じられることを願って制作された作品です。	人権推進課	(0739) 26-9912
	ココロ屋 (DVD)	25分	2014年	「ココロ」とは何でしょう。これは私たちにとって永遠の謎であり、自分の「ココロ」を問い続けることが私たちの人生のテーマの一つでもあります。「ココロ屋」は、この謎に向かい合うためのヒントとなる優れた児童文学を原作にしたアニメーションです。	人権推進課	(0739) 26-9912
	みんないちばん! (DVD)	13分	2018年	子どもたちは色々な経験をし、成長します。一人一人は違っていてもみんな素晴らしいところを持っています。友だちのいいところを認め、自分のいいところを見つける。自分も大切、相手も大切。そんな人権感覚を身につけることにつながる作品です。	人権推進課	(0739) 26-9912
小・中学生向け	しらんぷり	21分	1999年	いじめと対峙した少年の心の葛藤をリアルに描きだしています。親子で、クラスで観てください。話し合ってください。	学校教育課	(0739) 26-9942
	きいちゃん	21分	2002年	主人公きいちゃんは、身体に障害があっても、前向きにひたむきに生きています。その姿には、年齢を問わず多くの人が共感できると思います。好きなことを見つけてそれを生涯の仕事にすること、懸命になって一つのことをやり遂げること。どちらも人として生きていく原点かもしれません。	学校教育課	(0739) 26-9942
	生きてます、15歳	22分	2002年	井上美由紀さんは、未熟児網膜症のため幼くして失明しました。お母さんは美由紀さんの自立を想い、厳しく育てます。甘やかす愛情ではなく、真正面から子どもと向き合う姿は、親と子のあり方を問い直し、強烈に心を揺さぶります。	中央公民館	(0739) 26-4908
	よーい ドン!	18分	2002年	子どもたちが友だちの違いを理解し、その違いを排除するのではなく受容していく「共生」の素晴らしさと、その根底にある人間の尊厳を描きます。また、団体競技を題材として正しい競争とは何かを描きます。	中央公民館	(0739) 26-4908
	みんなで跳んだ	13分	2002年	矢部ちゃんには軽い障害がある。運動会まで時間がない。大縄跳びはクラス対抗だ。勝つことを選ぶか、それともクラスの和か。クラスみんなは悩み、苦しみ、葛藤する…。ひとつの選択をする。そして、何かを飛び越えた…。	中央公民館	(0739) 26-4908

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
小・中学生向け	盲導犬クイールの一生	25分	2002年	「人間らしい歩き方を思い出させてくれた」 「盲導犬は、ただ道を教えてくれるだけと 思っていました、でも違いました。一緒に いるだけで気持ちを明るくしてくれる。友だち なんですね。」	中央公民館	(0739) 26-4908
	プレゼント	17分	2004年	子どもたちに、身近な問題であるいじめにつ いて考えてもらうことにより、自分の大切さ に気づき、さらに自分と同様に他の人の人 権も大切であることに気づいてもらうため に作成され、家庭・学校・地域で人権につ いての意識を育てるための教材。	人権推進課	(0739) 26-9912
	小・中学校のインターネット シリーズ 「インターネットはマ ナーが大切」	18分	2004年	インターネットはとても便利な道具ですが、 使い方によっては危険な道具になることも 事実です。このビデオではチャットや掲示 板の書き込みのマナーや自分の安全は自分 で守ることの大切さ、そしてトラブルに巻 き込まれないための対策を解説します。	人権推進課	(0739) 26-9912
	「人権」ってなんだろう	14分	2004年	小学校での授業風景をとおして、人権につ いて3つのテーマで学習する。 ・自分史から一人一人の存在について ・いじめについて ・人権侵害、差別について	学校教育課	(0739) 26-9942
	仮免許 練習中 (中学生以上向き)	30分	2004年	息子の交通事故をきっかけに自尊感情をな くした親子が、息子の職場体験学習で知 り合った自転車店の老夫婦との触れ合いを 通して職業について考え、自らの「誇り」 を取り戻す過程を描いた作品。	学校教育課	(0739) 26-9942
	「私たちの人権宣言」 転校生はおばあちゃん! (中学生以上向き)	50分	2005年	主人公(中学2年生)たちのクラスに74歳 のおばあさんが転校してくる…。おばあ さんとの交流を通じ「世界人権宣言」や 「子ども権利条約」について学びなら、 人権の基本である“命の大切さ”や“相 手を想いやる気持ち”を育てます。	人権推進課	(0739) 26-9912
	あっ！危ない きみな らどうする？	27分	2005年	最近、深刻な社会問題となっている小学 生の誘拐・殺人。この作品では様々な場 所で考えられる危険と対応を婦人警官が 登場し、わかりやすく教えてくれます。	人権推進課	(0739) 26-9912
	エールを贈るバス	29分	2005年	直子(11歳)の母は、障害のある少女の 心を傷つけてしまう。直子はすぐに気づ き、心を傷つけた少女智香(8歳)に母と 二人で謝りに行く…。直子と智香の友 情を通して、障害者も健常者も同じ社 会の一員として認め合う事の大切さを 学ぶ。	人権推進課	(0739) 26-9912
	ぜったい、ゆうかいさ れないぞ！	16分	2005年	誘拐や連れ去りに遭わないようにするた めのスキルを子どもたち自身に身につ けてもらうためのビデオ。	学校教育課	(0739) 26-9942
	みんなでつくる地域 安全マップ	14分	2005年	誘拐や連れ去りに遭わないよう、子ども たち・地域が街の危険な場所を見つけ・ 危険回避できる力をつけるための「安 全マップ」づくりについての様子や解 説。	学校教育課	(0739) 26-9942
	NITABOH(アニメ) 仁太坊—津軽三味線 始祖外聞—	100分	2005年	このアニメは、8歳で失明し、今に伝 わる津軽三味線の独自奏法を生み出 した主人公：仁太坊の少年期から青 年期の成長の過程を史実とフィク ションを交えて描いた物語。	学校教育課	(0739) 26-9942

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
小・中学生向け	生きること死ぬこと	22分	2006年	生と死の現場にいる実際の人々取材し、かけがえのない命の尊さを伝え、命を支える家族や周囲の人々の真摯な姿から命の大切さを訴える。	人権推進課	(0739) 26-9912
	私は負けない	25分	2006年	いじめや部落差別に苦しんでいる児童が自らの力で、その不当性に立ち向かうことの大切さ、さらに無関心な層を、被差別の子どもたちを支える層に変えてゆくために、自分たちのもっている気付かざる差別意識や優越感に気付くことの重要性を描きます。	学校教育課	(0739) 26-9942
	くもりのち晴れ	40分	2006年	いじめによって言葉を奪われた幸子が、文化祭の劇の主役に選ばれた。先生や加奈子たちの励ましを受け、幸子は自分を表現する勇気を持ち始める。劇が出来上がるにつれ、ゆがんだ形でしか自分を表現できずにいたいじめグループも、次第に心を開き始めた。	学校教育課	(0739) 26-9942
	セツちゃん	34分	2006年	高木家は父・雄介、母・和美、娘・加奈子の3人家族。ある日、加奈子がいじめにあう「セツちゃん」という転校生について話し出した…。	学校教育課	(0739) 26-9942
	お母ん、ぼく泣かへんで	41分	2006年	小川未明文学賞対象受賞 北岡克子作「ぼくって弱虫」の映画化作品。気が弱いのに、都合の悪いことは他人のせいにしてしまうやすお(小5)はいじめにあい不登校に…。	学校教育課	(0739) 26-9942
	名前…それは燃えるいのち	18分	2007年	桜が舞い散る、新学期。4年3組の新しい担任になったのは、姜 明子先生でした。元気いっぱいクラスのなかで、よりかと平吉に、姜先生は宿題を出します。「自分の名前のことを調べて、みんなの前で発表する二人の顔は輝いていました--。	学校教育課	(0739) 26-9942
	中学生のいじめを考える 被害者・加害者・観衆・傍観者	19分	2007年	いじめの四層構造、「被害者」「加害者」「観衆」「傍観者」。そのどこかに自分はいないか。どうして、じぶんたちは、そういう行動をとってしまうのか。しかし、その自分たちの行動は、他人の人権を踏みにじっていることになるのではないのか。子どもたちにこれらの問題をわかりやすく提起することで、いじめの要因と構造を自覚させ、人権を考える契機を与えます。	学校教育課	(0739) 26-9942
	いじめはゼツタイわるい!	12分	2007年	小学校・低～中学年向けの、いじめ防止アニメーション。 ハッキリといじめを嫌悪し、いじめに加担せず、ためらうことなく先生や親に知らせる…。そうした行動をとるための力を、幼い時期の子どもたちに植えつけます。たとえ今はクラスにいじめはなくても、高学年から中学生へと成長していくなかで、いじめと向き合わなければならない瞬間が、どの子どもにもきつと来るでしょう。その時、子どもたち自身が力を発揮するようにと考えています。	学校教育課	(0739) 26-9942

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
小・中学生向け	たぬきの恩返し	26分	2007年	自然を愛し、自然が与えてくれるやすらぎをたくさんの人に味わって欲しいと、奥山辰夫は妻と二人で人里離れた山奥で温泉旅館を経営している。しかし、その旅館が今大ピンチを迎えている…。そんな時、林道を横断しようとして車に跳ねられた狸を助けたことから物語りは急展開します。私たち人間の世界では“恩返し”という言葉は死語になってしまったのでしょうか？	人権推進課	(0739) 26-9912
	勇気あるホタルととべないホタル	17分	2007年	羽が縮んで飛べないホタルと、彼を励まし助け合う仲間のホタルたち。足が不自由で歩くことのできない妹の為に、ホタルを取りにやってきた姉と弟。子どもたちとホタルのふれあいを通して、やさしさと思いやりの大切さを描きます。	人権推進課	(0739) 26-9912
	いじめと戦おう！ (小学生篇) ～私たちにできること～ (DVD)	21分	2012年	連日いじめの報道が相次ぎ、全国的に子どもの命や尊厳を守るための取り組みが必要とされています。その中で、いじめはどのようにして起こり、どうすれば防げるのかを知っておくことは、現代に生きる小学生児童にとって必要な事と言えると思います。本教材は鑑賞した児童がいじめの、当事者、被害者、傍観者の立場を理解し、考えることができるドラマ形式の教材です。	人権推進課	(0739) 26-9912
	いじめと戦おう！ (中学生篇) ～もしもあの日に戻れたら～ (DVD)	23分	2012年	いじめによる中学生の自殺報道が相次ぎ、全国的に子どもの命や尊厳を守るための取り組みが必要とされています。本教材は、鑑賞した生徒がいじめのメカニズムや対策を自分の身に置き換えて考えることができるドラマ形式の教材です。	人権推進課	(0739) 26-9912
	未来を拓く5つの扉 ～全国中学生人権作文コンテスト入賞作品朗読集～ (DVD)	41分	2015年	全国中学生人権作文コンテストでは、次代を担う中学生が、身の周りで起きたいろいろな出来事や自分の体験などから、人権について考えています。このビデオでは、入賞作品の中から5編の作文を朗読して、アニメーションやイラストで紹介します。中学生が作文の中でつぶやいている言葉に、あなたも耳を傾けてください。	人権推進課	(0739) 26-9912
	桃色のクレヨン (DVD)	28分	2016年	知的障害のいとこのふれあいを通じて大切なことに気付いていく主人公の姿をテーマにしており、子どもと大人が一緒に見て楽しめ、少しほろっときて、それでいて心が温まる作品です。たぶん、あなたにも大切なことをいっぱい気付かせてくれるはずです。	人権推進課	(0739) 26-9912
	見上げた青い空 (DVD)	34分	2016年	巧妙かつ残酷ないじめの現実、そして、いじめられる側もいじめる側も苦しんでいる“いじめ”の本質を直視していただき、あらためて“いじめ”について考えていただくきっかけになることを企図して作成されました。ご覧になった方の一人一人に、人ごとではなく自らの問題としての「気付き」があることを願っております。	人権推進課	(0739) 26-9912
	本当の友達 (DVD)	50分	2016年	「いじめをなくそう！」子どもがシナリオを考え、セリフを考え子どもが撮影し、子どもがつくった、いじめをなくすための映画。	人権推進課	(0739) 26-9912

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
小・中学生向け	わたしたちが伝えたい、大切なこと (DVD)	31分	2017年	このDVDでは、「全国中学生人権作文コンテスト」入賞作品に基づいて制作されました。どの作品も、日常生活の中で「人権」について理解を深めていった気づきのプロセスを描いています。入賞作品を原作とした3つのアニメーションを通して、「人権ってなんだろう」と、自分自身の問題として考えてもらうことを目的としています。	人権推進課	(0739) 26-9912
高齢者	夫の定年、妻の定年	32分		実りある老後のために 男女の役割分担、退職後の危機	中央公民館	(0739) 26-4908
	おばあちゃんほほえみをもう一度	31分		高齢者の先輩国デンマークの実情を比較しながら、老後のあり方や家庭のあり方を考える。	中央公民館	(0739) 26-4908
	現代家庭考	34分	1994年	三世帯の家族を見て、家庭、家族のあり方を考える。	男女共同参画推進室	(0739) 26-4936
	おじいちゃんのトマト	39分	1996年	体の不自由な祖父の生きることへの情熱や考え方に触れ、命の尊さや相手の気持ちを思いやる優しさに気づいていく少年。	中央公民館	(0739) 26-4908
	老いを生きる	35分	2006年	誰もが通らなければならない老いの問題を自分のこととして捉え、日常生活の中で高齢者に対するやさしさや思いやりの心が、態度や行動に表れるような人権感覚を身につける作品です。	人権推進課	(0739) 26-9912
	社会福祉施設等における人権 私たちの声が聴こえますか (DVD)	30分	2009年	「ひとり芝居」を中心に「専門家による分析・解説」「具体的な取組事例」の3つの要素で構成されており、施設の運営に人権の観点が必要であることを強調する内容の作品。	人権推進課	(0739) 26-9912
高齢者虐待－尊厳を奪わないために－ (DVD)	26分	2010年	実例3話のオムニバスドラマで構成。田中荘司先生がドラマに沿って、介護の問題点と虐待防止の対応法をわかりやすく紹介します。 事例1 介護サービスを受け入れない 事例2 虐待の自覚がない 事例3 要介護状態を受け入れられない	人権推進課	(0739) 26-9912	
障がい者	風のひびき	54分	2000年	障害者に対する見方、とらえ方 介護のこと ほか	中央公民館	(0739) 26-4908
	「障害者」それぞれの暮らしそれぞれの自立	27分	2004年	近年、障害のある人々が健常者と同様に生活し、活動できるよう、行政による政策・環境面での整備が進められています。そうした流れの中で実際に地域社会へ出て、それぞれの暮らしを始めている障害者たち取材したもの。	学校教育課	(0739) 26-9942
	エールを贈るバス	29分	2005年	直子(11歳)の母は、障害のある少女の心を傷つけてしまう。直子はすぐに気づき、心を傷つけた少女智香(8歳)に母と二人で謝りに行く…。直子と智香の友情を通して、障害者も健常者も同じ社会の一員として認め合う事の大切さを学ぶ。	人権推進課	(0739) 26-9912
	NITABOH(アニメ) 仁太坊ー津軽三味線始祖外聞ー	100分	2005年	このアニメは、8歳で失明し、今に伝わる津軽三味線の独自奏法を生み出した主人公：仁太坊の少年期から青年期の成長の過程を史実とフィクションを交えて描いた物語。	学校教育課	(0739) 26-9942

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
障がい者	ステップ!	54分	2005年	障害のある女性:八重が自分の生き方を見つけていく中、まわりの人々が八重の障害について正しく理解する姿をとおして、障害者と共生する社会の実現について考える。	学校教育課	(0739) 26-9942
	逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者 (DVD)	74分	2015年	障害があるということは、災害時には普段以上のハンディとなる。障害ゆえに、地震や津波から身を守れず、また必要な情報も得られない。更には仮説住宅へ入居しても、そこでも大変な不自由が待っていた。マスメディアでは断片的にしか取り上げられない、被災地の障害者のさまざまな現実にも迫る。	人権推進課	(0739) 26-9912
	秋桜(コスモス)の咲く日 (DVD)	34分	2016年	この映画は、「目に見えにくい違い」の一つとして発達障害をとりあげています。発達障害のある人の生きづらさや痛みを真摯に伝えるとともに、「違い」が生み出すプラスのエネルギーを美しく群生するコスモスの花々と重ね、「ともに生きることの喜び」を伝えるための教材となっています。	人権推進課	(0739) 26-9912
外国人	残された名刺 ~ある在日一世の軌跡~	30分		日本と韓国の近代史 民族の誇り	中央公民館	(0739) 26-4908
	夢の箱	50分	2000年	外国人に対する偏見、差別、いじめ	中央公民館	(0739) 26-4908
	日本に暮らす新来外国人	25分	2003年	日本に暮らす外国人の方や関係者の方たちの実際の声を交えながら、外国人の問題を考える。	人権推進課	(0739) 26-9912
	外からみたわたしたち -外国の人からみた徳島・日本-	27分	2004年	日本に住んでいる外国の人たちは、私たちが「常識」としている日本の文化や習慣、そして制度に戸惑いや違和感を抱いたり、また自分たちに向けられる視線に差別性を感じ取っているかもしれません。外国の人から見た「私たち」を知ることで、社会のもつ矛盾や人権問題を考え直すことができるのではないのでしょうか。	人権推進課	(0739) 26-9912
外国人と人権 -違いを認め、共に生きる- (DVD)	33分	2017年	外国人に関する人権問題をドラマや解説で明らかにし、多様性を認め、人が人を大切にする人権尊重の社会をつくりあげるために何ができるのかを考える。外国人に対する偏見や差別をなくし、皆が住みよい社会を築くために私たちにどのようなことが問われているのかを学びます。	人権推進課	(0739) 26-9912	
HIV・ハンセン病	風よ 雲よ 伝えてよ ~HIV/AIDSと共に生きる~	38分	2002年	AIDSの正しい知識 HIV/AIDSと共に生きる社会	人権推進課	(0739) 26-9912
	ハンセン病 剥奪された人権	25分	2002年	現在もハンセン病療養所に暮らす人々、院長及び関係者の証言を取材し、ハンセン病隔離の不幸な歴史と現在の状況を描きます。そして、現代に生きる私たちが、考えなければならない人権意識を問います。	中央公民館	(0739) 26-4908
	人として生きる 一長島の一年	21分	2005年	89年間続いた隔離政策が、岡山県邑久町(現:瀬戸内市)にある国立ハンセン病療養所、長島愛生円と邑久光明園で暮らす人びとの生き方をどう変えたのか、療養所で暮らす人びとの生活を一年にわたって撮影した記録。	人権推進課	(0739) 26-9912

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
HIV・ハンセン病	ハンセン病問題 ～過去からの証言、 未来への提言～ (DVD)	56分 20分	2016年	ハンセン病問題に焦点を当て、国や地方公共団体、企業等の人権教育・啓発に携わる職員等が身に付けておくべきハンセン病問題に関する歴史的経緯、当事の社会情勢、問題の本質等について、関係者の貴重な証言や解説等を中心に分かりやすく簡潔にまとめています。	人権推進課	(0739) 26-9912
被害者 犯罪者	犯罪被害者の人権を守るために	33分	2004年	犯罪被害者やその家族の人権の保護が社会的に重要な課題となっています。被害者の現状を広く伝え、人権について身近な問題として考えていきます。	人権推進課	(0739) 26-9912
インターネット問題	小・中学校のインターネットシリーズ 「インターネットはマナーが大切」	18分	2004年	インターネットはとても便利な道具ですが、使い方によっては危険な道具になることも事実です。このビデオではチャットや掲示板の書き込みのマナーや自分の安全は自分で守ることの大切さ、そしてトラブルに巻き込まれないための対策を解説します。	人権推進課	(0739) 26-9912
	夕映えのみち	38分	2007年	インターネットは、人と人、人と情報をつないで豊かな社会を創る“文明の利器”です。その反面、使い方を一歩間違えると、人との絆を断つ凶器に変わってしまいます。インターネットの向こうには生身の人間がいます。もし、わが子がインターネットを使って他の人の人権を侵したら、逆にわが子がその被害者になり「いじめ」にあったら、あるいは学校や地域で同じ事件が起きたなら…。「あなたなら、どうしますか？」と、私たちに問いかける作品です。	学校教育課	(0739) 26-9942
	ケータイ・パソコン その使い方で大丈夫？	22分	2008年	中学2年生のマリ、ハルカ、トオル、そしてマリが小さかった頃からの知り合いで現在教師のトモコを中心に描かれます。トモコは、この作品の解説役をつとめます。主人公のマリは、メル友が100人ぐらいいて、ケータイを常に手放せない。プロフを持っていて、自分の写真を含め個人情報載せていた。そこにアクセスしてきた自称大学生のケンタロウと共通の話題を通して意気投合する。そして、頻りにメールでやりとりするようになる。その後、会おうといわれて…。	人権推進課	(0739) 26-9912
	ネットいじめから子どもを守る (DVD)	27分	2009年	インターネット特有の陰湿ないじめが、今、子供たちの間で急速に広がっている。次々に映し出される学校裏サイトや、誹謗中傷の言葉が書かれた携帯メールの画面…。ネットいじめから子供を守るためにはどうしたらよいか。ドラマ形式で描いたネットいじめの事例を元に、ネットいじめが起こった時の対処法と、加害児童、被害児童、それぞれに対する最良の指導法を分かりやすく解説しています。	人権推進課	(0739) 26-9912
	インターネットと人権 —加害者にも被害者にもならないために— (DVD)	30分	2017年	このDVDは、主に中高生やその保護者、教職員を対象に、インターネットを利用する上での危険性や、安全な利用法・対策について、わかりやすくまとめました。	人権推進課	(0739) 26-9912

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
職場の問題	セクハラと女性の人権	24分	1998年	男と女の認識の違い	中央公民館	(0739) 26-4908
	ストップ！職場のセクシャルハラスメント(従業員編)	25分	2002年	セクハラとはセクハラが起こりやすい要因職場づくりで大切なこと など	男女共同参画推進室	(0739) 26-4936
	ストップ！職場のセクシャルハラスメント(管理職編)	27分	2002年	女性社員の声 事業主が配慮すべきこと 管理職の心構え など	男女共同参画推進室	(0739) 26-4936
	さようなら、職場のセクシャルハラスメント	27分	2002年	セクハラとはセクハラの原因、防止策等	男女共同参画推進室	(0739) 26-4936
	それぞれの明日	50分	2002年	企業内での差別落書き 人権を大切に職場づくり	人権推進課	(0739) 26-9912
	一人ひとりの心は今！	34分	2002年	えせ同和行為に対する対応 職場での障害者対策	人権推進課	(0739) 26-9912
	男女共同参画時代のセクシャル・ハラスメント(全2巻)	22分 20分	2005年	①セクシャル・ハラスメントの対策事例 行政としての取組例(福井県武生市)、企業の取組例(河合塾) ②ケースで考えるセクシャル・ハラスメント セクハラを生む3つの原因ほか	男女共同参画推進室	(0739) 26-4936
	セクシュアル・ハラスメント	24分	2006年	セクハラは減少するどころか一向に後を絶たないのが現状で、この作品は身体に触ったり、いやらしい話しをするなどの従来型セクハラではない事例を使って認識を新たにしていきます。	人権推進課	(0739) 26-9912
	企業に求められる人権意識とは？	24分	2007年	企業が社会の中で果たすべき責任はますます大きくなっています。企業には、単に利潤だけを追求するのではなく、より良い社会を築くために努力することが求められています。安全で安心な社会を作るためには、企業の社会的な取り組みは不可欠です。特に、優れた人権意識を持つことは企業が成長するためには必須の条件です。この作品は、企業に求められる人権意識のあり方を、若い社員の目を通してわかりやすく描き、問題提起するものです。	人権推進課	(0739) 26-9912
	職場の人権 ～相手の気持ちを考える～	27分	2008年	社員相談室・新人相談員の佐藤が、様々な職場で起こるトラブルや悩みに遭遇することによって、“相手のきもち”を考えるとどういふことなのかを理解していく過程をドラマ仕立てで描く。 この作品は、一連のドラマの中に6つのテーマを内包している。職場で身近に起こりえるパワハラやセクハラ、コミュニケーション不足が原因のトラブルを描くことで、そこにある意識のズレと問題点を提示してゆく。	人権推進課	(0739) 26-9912
パワー・ハラスメントと人権 一見直そう、職場と家庭の人間関係ー	43分	2008年	経済構造の変化によりストレスや葛藤を抱え、余裕のない職場。人々の余裕のなさや傷ついた感情は、職場や家庭で自分より弱いと認定した誰かに対する攻撃へと、そのはけ口を求める。 職場において行われる精神的な暴力であるパワハラを、家族との関係やその影響も含めて被害者と加害者双方の視点から描く。	人権推進課	(0739) 26-9912	

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
職場の問題	「社内いじめ」とパワー・ハラスメント ①全社員がパワハラ・社内いじめの加害者・被害者	25分	2008年	一向に減らない職場でのパワー・ハラスメント(パワハラ)。その類型も多様化・悪質化している。パワハラ、そして急増する社内(職場)いじめの基礎知識を解説する。	人権推進課	(0739) 26-9912
	「社内いじめ」とパワー・ハラスメント ①ケースドラマ&解説 パワハラと社内いじめ	25分	2008年	パワハラ、社内(職場)いじめは、企業などの組織にとって、あってはならない人権侵害行為。ケースドラマを通してその対応の実際を学んでいく。	人権推進課	(0739) 26-9912
	改正均等法とセクハラ早分かり ①改正均等法のポイント	20分	2008年	2007年4月、改正男女雇用機会均等法が施行。8年ぶりに改正された本法の概要から、ビジネス人として押さえておきたいポイントまでをドラマ仕立てで解説する。	人権推進課	(0739) 26-9912
	改正均等法とセクハラ早分かり ①改正均等法とセクシュアル・ハラスメント	20分	2008年	改正男女雇用機会均等法で「セクハラ」はどう変わるのか。均等法とは切っても切り離せない「セクシュアル・ハラスメント」の最新情報を提供する。	人権推進課	(0739) 26-9912
	エゴグラムで気づこう! 元気な職場をつくるメンタルヘルス3 ストレスと上手につき合う方法～気づきとセルフコントロール～	24分	2009年	同僚・後輩・取引先などとの、日常的なコミュニケーション不全の事例から、どのようなエゴグラムの傾向がストレスとなるのかを解説し、誰にでもすぐできるタイプ別の解決策を紹介。エゴグラムの活用を通して、自分のストレス傾向への気づきを促す教材。	人権推進課	(0739) 26-9912
	エゴグラムで気づこう! 元気な職場をつくるメンタルヘルス3 ストレス時代のラインによるケア～職場風土づくりと管理職～	25分	2009年	管理職のコミュニケーション不全は職場にどのような影響をもたらすのか?どのような管理職が自分自身のみならず周囲のストレスとなるのかを解説し、そのエゴグラムのタイプ別の解決策を具体的に紹介。職場全体のストレス改善に役立つポジティブなストロークについても分かりやすく解説。	人権推進課	(0739) 26-9912
	メンタルヘルスと人権～あなたの心の声を聞いていますか～(DVD)	30分	2009年	メンタルヘルス(心の健康)ケアの重要性を気付かせてくれるビデオです。生き生きと働ける職場づくりを実現するためのセルフケアと職場のラインケア、また家族の関わり方を考えます。	人権推進課	(0739) 26-9912
	私が私らしくあるために 職場のコミュニケーションと人権 ※解説書付き(DVD)	26分	2009年	この作品では「人権侵害」と呼ぶような「事件」が描かれているわけではありません。そこにあるのは何の変哲もない、いつでも、どこにでも見られる職場の日常の光景です。その中にあるちょっとしたコミュニケーションの失敗が仲間を傷つけてしまうことがある…。見つめてみませんか、職場のコミュニケーション。あなたがあなたらしく、私が私らしくあるために。	人権推進課	(0739) 26-9912
人権のヒント 職場編 気づきのためのエピソード集(DVD)	22分	2011年	ごく普通の会社員の日常を描きながら、日頃は気づかない「人権のヒント」を探り、職場の中で私たちが考えるべき人権問題について提起する内容。7つのヒントとエピソードから構成されています。	人権推進課	(0739) 26-9912	

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
職場の問題	わかったつもりでいませんか？セクハラ対策の新常識 あなたならどうする？ (DVD)	25分	2012年	身近な職場の人権問題、セクシュアル・ハラスメント。軽いからかひの気持ち、“恋愛”という思い込み、ポジションや性別の差から、今も多くのセクハラが起きています。ディスカッション用の事例ドラマと、考えるヒントとしての設問・解説によって構成。微妙なセクハラ事例の当事者となったとき、どのような対応をすればよいかを考える教材。	男女共同参画推進室	(0739) 26-4936
	わかったつもりでいませんか？セクハラ対策の新常識 セクハラになる時、ならない時 (DVD)	24分	2013年	どのような時にセクハラになり、どのような時にはならないのか。また相手によってセクハラになったりならなかったりする理屈を、アニメを用いて分かりやすく解説。	男女共同参画推進室	(0739) 26-4936
	自他尊重のコミュニケーションと職場の人権Ⅰ ハラスメントの視点から (DVD)	23分	2013年	①職場の身近なコミュニケーション不全がハラスメントの問題につながっていくことをドラマ形式でわかりやすく伝え、どうすれば健全な職場環境を育てることができるか考える。	人権推進課	(0739) 26-9912
	自他尊重のコミュニケーションと職場の人権Ⅱ 相手の立場で考える (DVD)	23分	2013年	職場で体験しがちな身近なエピソードを切り取り、それぞれの異なる立場の登場人物にスポットをあて、お互いを尊重するコミュニケーションの大切さを考えていきます。	人権推進課	(0739) 26-9912
	なぜ企業に人権啓発が必要なのか (DVD)	22分	2016年	人権啓発を考えるためのヒントを、企業を舞台に日常の会社生活の一コマを切り取ったわかりやすいドラマとして構成し、あらためて考えていただくための教材としてご活用いただける内容です。	人権推進課	(0739) 26-9912
	人権啓発は企業にどんな力をもたらすのか (DVD)	25分	2017年	いま、企業は利潤追求という価値観だけでなく、社会にとって責任ある存在であるという立場が求められています。そのために、企業内で人権啓発の必要性が高まっています。そこで、この作品では、企業に働く人が人権の視点を取り入れて仕事に関わっていくことが企業にどんな力をもたらすかということ、ドラマ形式で事例をとりあげながら考えていきます。	人権推進課	(0739) 26-9912
	その人権問題わたしならどうする？(会社編) (DVD)	45分	2018年	この作品は様々な人権問題を通して、もしも登場人物の立場になったら自分はどう行動するかを考える、視聴者参加型の人権学習映像です。	人権推進課	(0739) 26-9912
	多様性を尊重した職場のコミュニケーションと人権Ⅱ (DVD)	25分	2018年	外国人社員や障がいのある社員の増加等、職場の多様化が進む現代社会。企業で働くメンバーが相手の“多様性”に目を向け、尊重するコミュニケーションをとることが必要となってきています。それを意識することで円滑で働きがいのある職場になるのです。企業の多様化が原因で発生する人権課題とその解決のヒントを分かりやすく描くドラマ教材です。	人権推進課	(0739) 26-9912

分類	ビデオの名称	上映時間	所蔵年	主な内容	貸出担当課	電話番号
職場の問題	企業と人権 職場からつくる人権尊重社会 (DVD)	40分	2018年	近年、長時間労働による過労死、セクハラやパワハラなどのハラスメント、さらには様々な差別に関わる問題などが社会の注目を集めています。こうした「人権問題」への対応は、時として企業の価値に大きく関わります。このDVDは、企業向けに実施する研修会等で活用しやすいように、ドラマや取材、解説も交えて構成しています。	人権推進課	(0739) 26-9912
性同一性障がい者	あなたがあなたらしく生きるために (DVD)	30分	2015年	性的マイノリティの多くが生きづらさを感じている中、誰もが自分らしく生きたいと望んでいます。そんな社会を実現させるために、まず相手を正しく理解し偏見や差別をなくす必要があります。性的マイノリティについて人権の視点で理解を深める。性的マイノリティの入門編としてご活用ください。	人権推進課	(0739) 26-9912
北朝鮮拉致被害者	めぐみ (DVD)	25分	2015年	北朝鮮による日本人拉致問題啓発アニメ「めぐみ」は、昭和52年、当時中学1年生だった横田めぐみさんが、学校からの帰宅途中に北朝鮮当局により拉致された事件を題材に、残された家族の苦悩や、懸命な救出活動の様相を描いたドキュメンタリーアニメです。	人権推進課	(0739) 26-9912
東日本大震災被災者	見えない雲の下で (DVD)	15分	2015年	平成23年3月11日以降始まった避難生活。着のみ着のまま逃げた浪江町の故佐々木ヤス子さんの日々の避難生活を綴った随筆に基づいて描いた避難の物語。	人権推進課	(0739) 26-9912
	命の次に大切なもの (DVD)	16分	2015年	大地震の後には津波が襲ってくることを知る相馬の漁師。命の次に大切な船を守るため沖に船を出す。翌朝、港に帰ってみるとそこには町はなかった。すべてを失って気付いた命の次に大切なものとは。	人権推進課	(0739) 26-9912
	大熊避難民物語 悠希くんの手紙 (DVD)	22分	2015年	原発事故後、多くの大熊町民は何も知らされぬまま屋外で救助を待った。その後、避難先で待ち受ける厳しい現実。障がいを持つ悠希くんの被災者に向け書いた手紙、その内容とは。自閉症という障がいを持つ一人の若者の避難物語。	人権推進課	(0739) 26-9912
	逃げ遅れる人々 東日本大震災と障害者 (DVD)	74分	2015年	障害があるということは、災害時には普段以上のハンディとなる。障害ゆえに、地震や津波から身を守れず、また必要な情報も得られない。更には仮設住宅へ入居しても、そこでも大変な不自由が待っていた。マスメディアでは断片的にしか取り上げられない、被災地の障害者のさまざまな現実迫る。	人権推進課	(0739) 26-9912
その他	ワークショップは技より心	26分	2002年	最近の人権啓発活動や研修で、体験的参加型の手法として注目されている、ワークショップのプログラム導入のための実践ビデオ。専用ガイドブック(55ページ)が付いています。	人権推進課	(0739) 26-9912